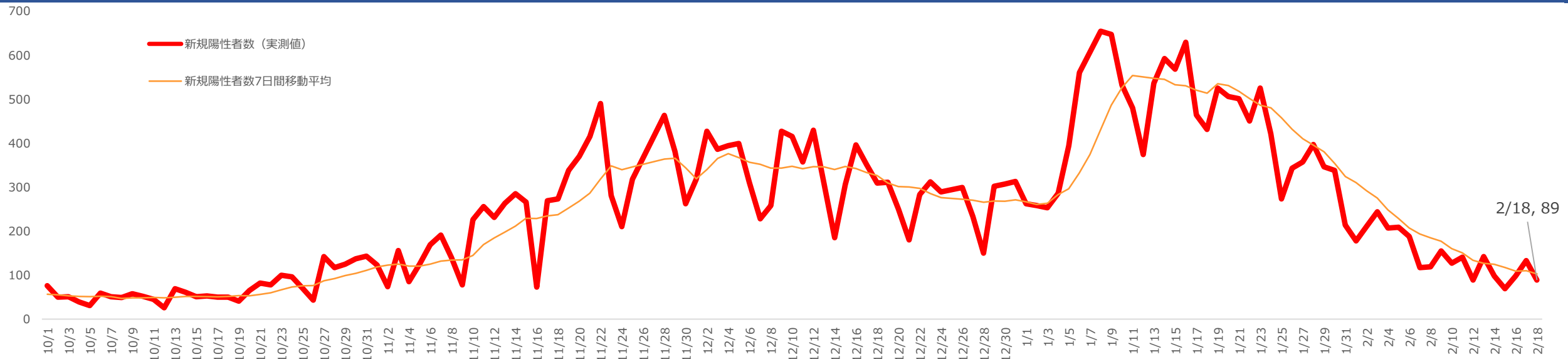


新規陽性者数と入院・療養者数（2月18日時点）

資料 1 - 2

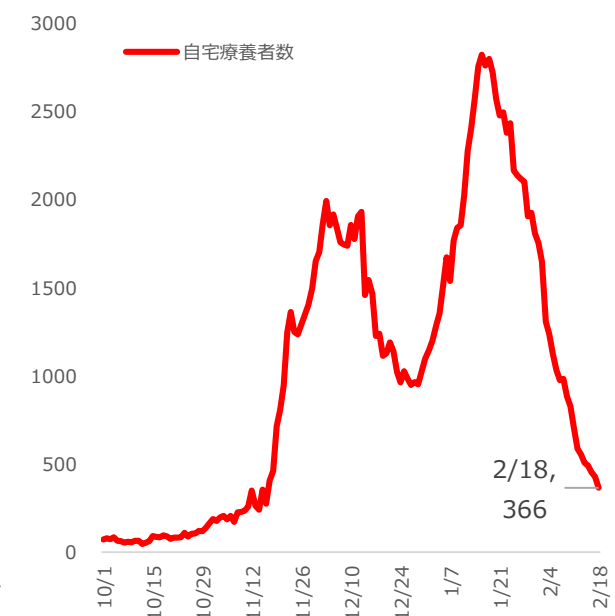
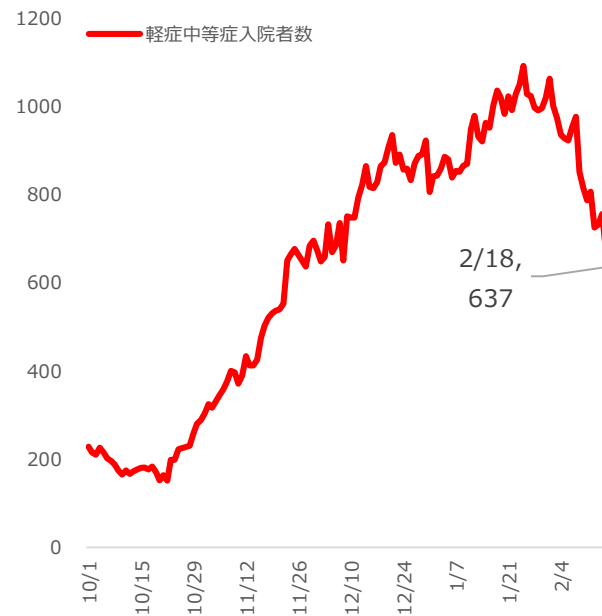
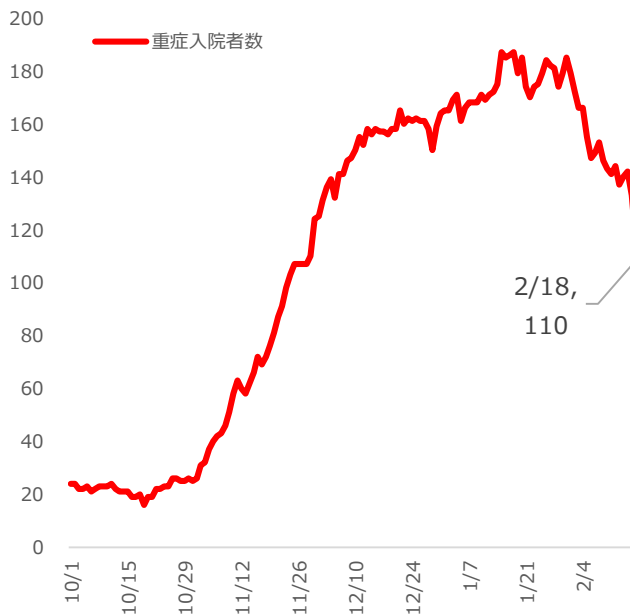


入院患者（重症）

入院患者（軽症中等症）

宿泊療養者

自宅療養者



入院・療養状況(2月18日時点)

		重症病床	軽症中等症病床	宿泊療養施設
確保計画	フェーズ1	60床	500床	400室
	フェーズ2	80床	800床	800室
	フェーズ3	150床	1,000床	1,036室
	フェーズ4	215床	1,400床	—
確保数等 ※重症病床、軽症中等症病床について、 11月19日からフェーズ4へ移行		確保数221床	確保数1,741床	2,416室
入院・療養者数 (別途、自宅療養 975人)		110人	637人	258人
(使用率：入院・療養者数 ／確保病床・室数)		49.8% (110／221)	36.6% (637／1,741)	10.7% (258／2,416)
(運用率：入院・療養者数 ／実運用病床・室数)		49.5% (110／222) うち、大阪コロナ重症センター (16／30)	40.1% (637／1,590)	10.7% (258／2,416)

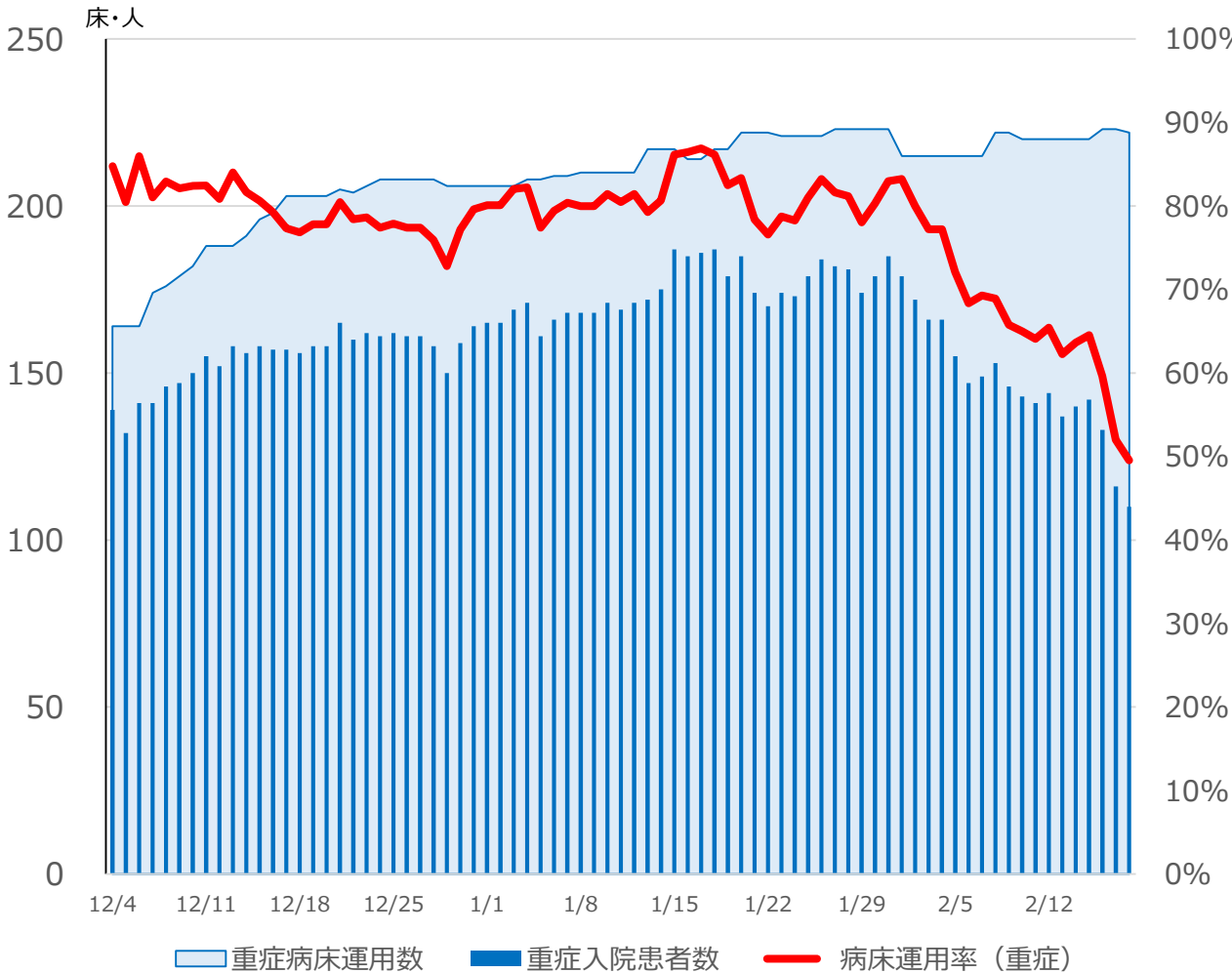
新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況

● 重症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

2月18日現在 **病床運用率49.5%**

運用病床数 **222床** (12/4時点: 164床)

入院患者数 **110人**



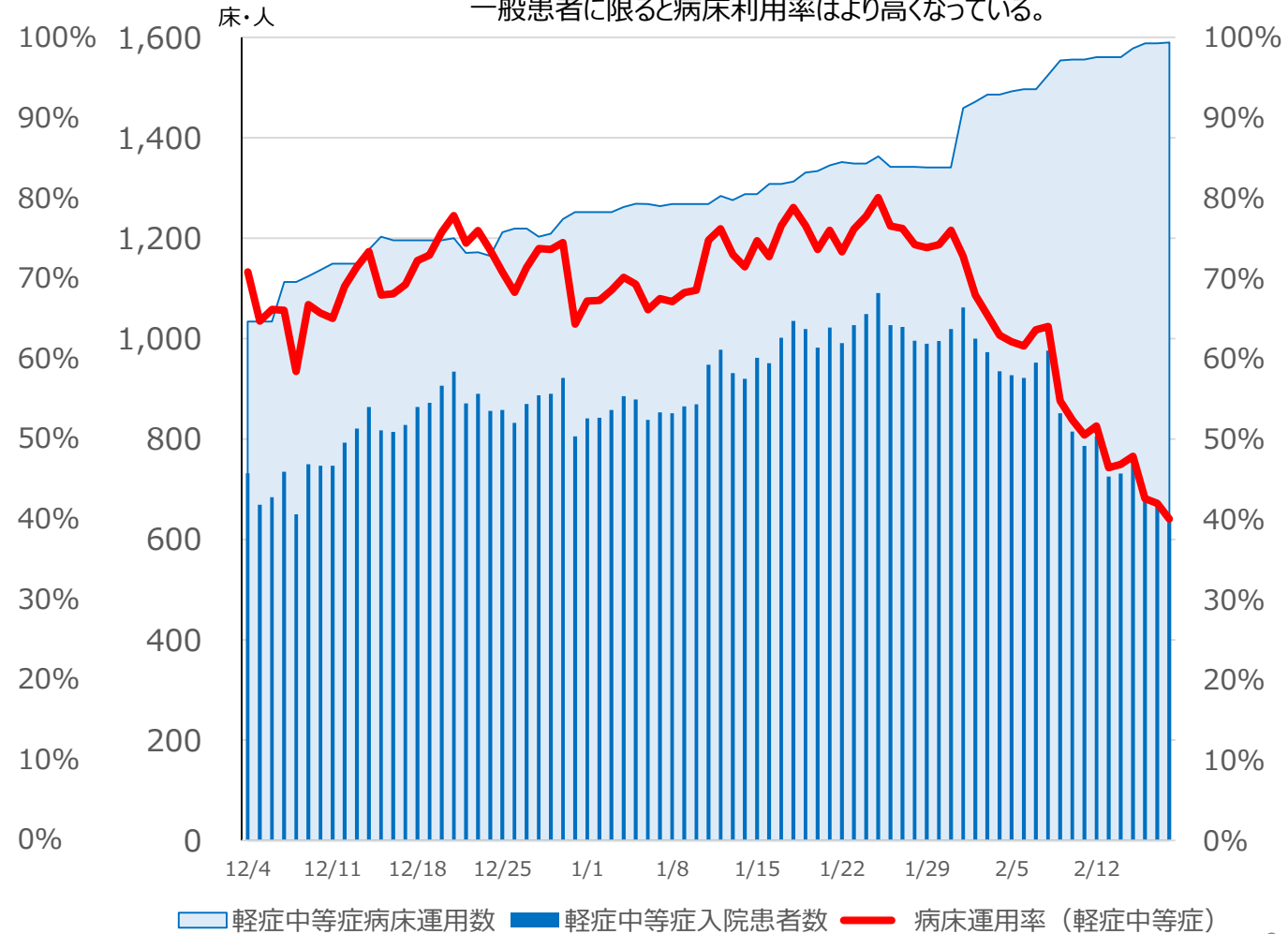
● 軽症中等症病床運用状況(令和2年12月4日以降)

2月18日現在 **病床運用率40.1%**

運用病床数 **1,590床**※ (12/4時点: 1,034床)

入院患者数 **637人**

※小児・精神患者用病床等約75床含んでおり、
一般患者に限ると病床利用率はより高くなっている。

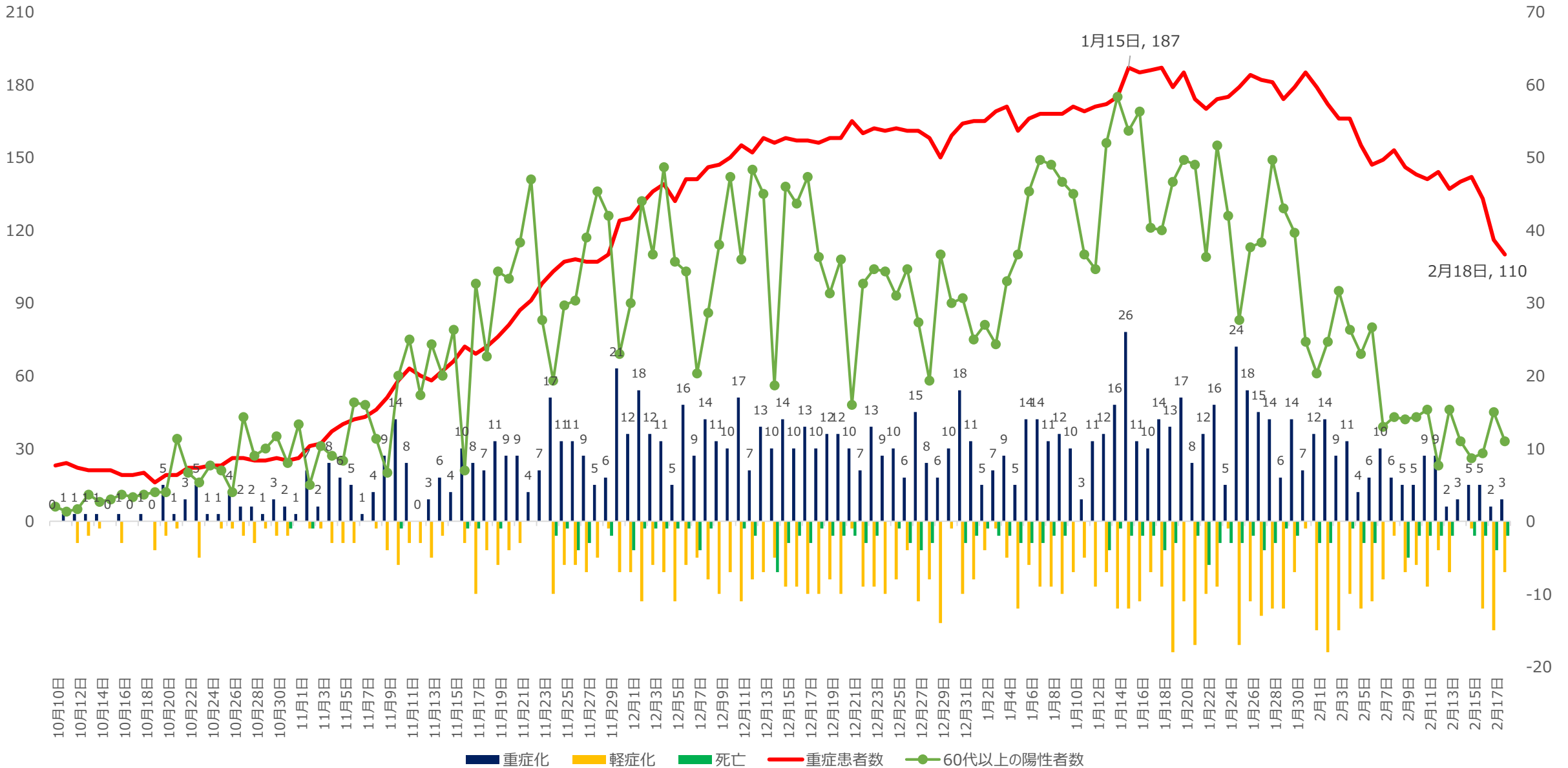


新規陽性者数と重症者数の推移

60代以上の新規陽性者数と重症患者数の推移（報道提供日ベース）

60代以上の新規陽性者数と重症患者数

重症化・軽症化・死亡の人数

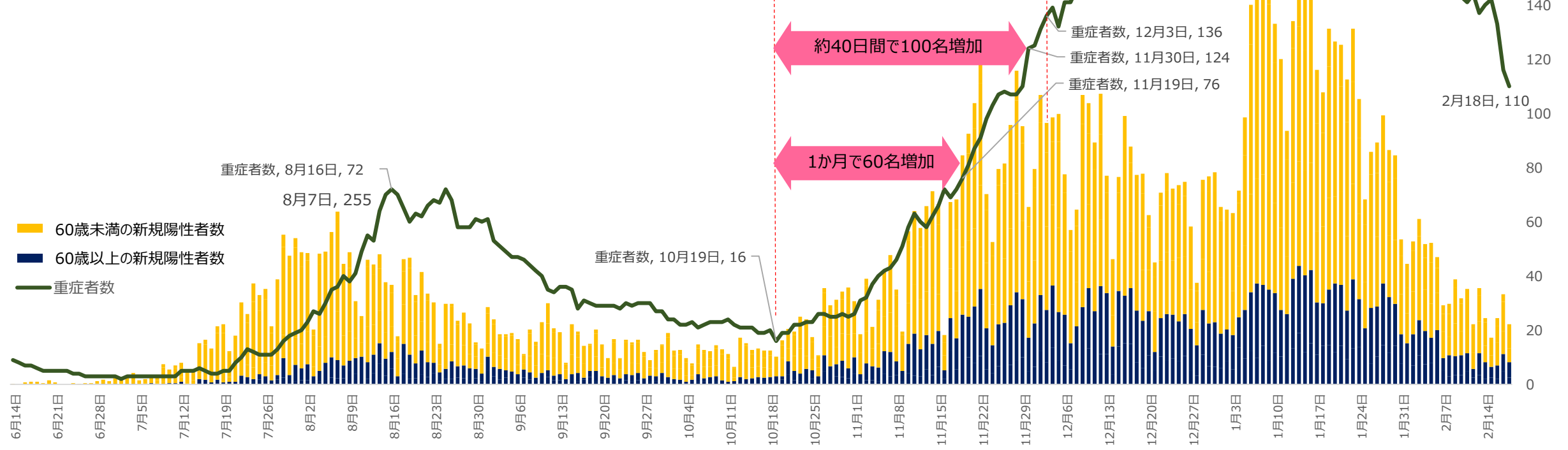


陽性者の年齢区分と重症者数の推移

陽性者数

	10/19	11/19	11/30	12/3	1/15
新規陽性者数※	54	252	335	374	533
重症者数	16	76	124	136	187

※7日間移動平均の値



	8/6~8/12	8/13~8/19	8/20~8/26	8/27~9/2	9/3~9/9	9/10~9/16	9/17~9/23	9/24~9/30	10/1~10/7	10/8~10/14	10/15~10/21	10/22~10/28	10/29~11/4	11/5~11/11	11/12~11/18	11/19~11/25	11/26~12/2	12/3~12/9	2/10~12/16	2/17~12/23	2/24~12/30	12/31~1/6	1/7~1/13	1/14~1/20	1/21~1/27	1/28~2/3	2/4~2/10	2/11~2/17
新規陽性者数	1261	1110	851	615	480	571	402	388	357	360	392	646	843	1185	1660	2422	2560	2402	2396	1996	1874	2326	3830	3715	2870	1928	1122	770
60代以上の陽性者数	252	307	221	185	128	106	95	97	61	57	99	162	202	311	451	689	761	727	855	703	640	666	941	1035	848	701	395	247
割合(%)	20.0	27.7	26.0	30.1	26.7	18.6	23.6	25.0	17.1	15.8	25.3	25.1	24.0	26.2	27.2	28.4	29.7	30.3	35.7	35.2	34.2	28.6	24.6	27.9	29.5	36.4	35.2	32.1

新規陽性者数は26.8%減

新規陽性者数は79.9%減

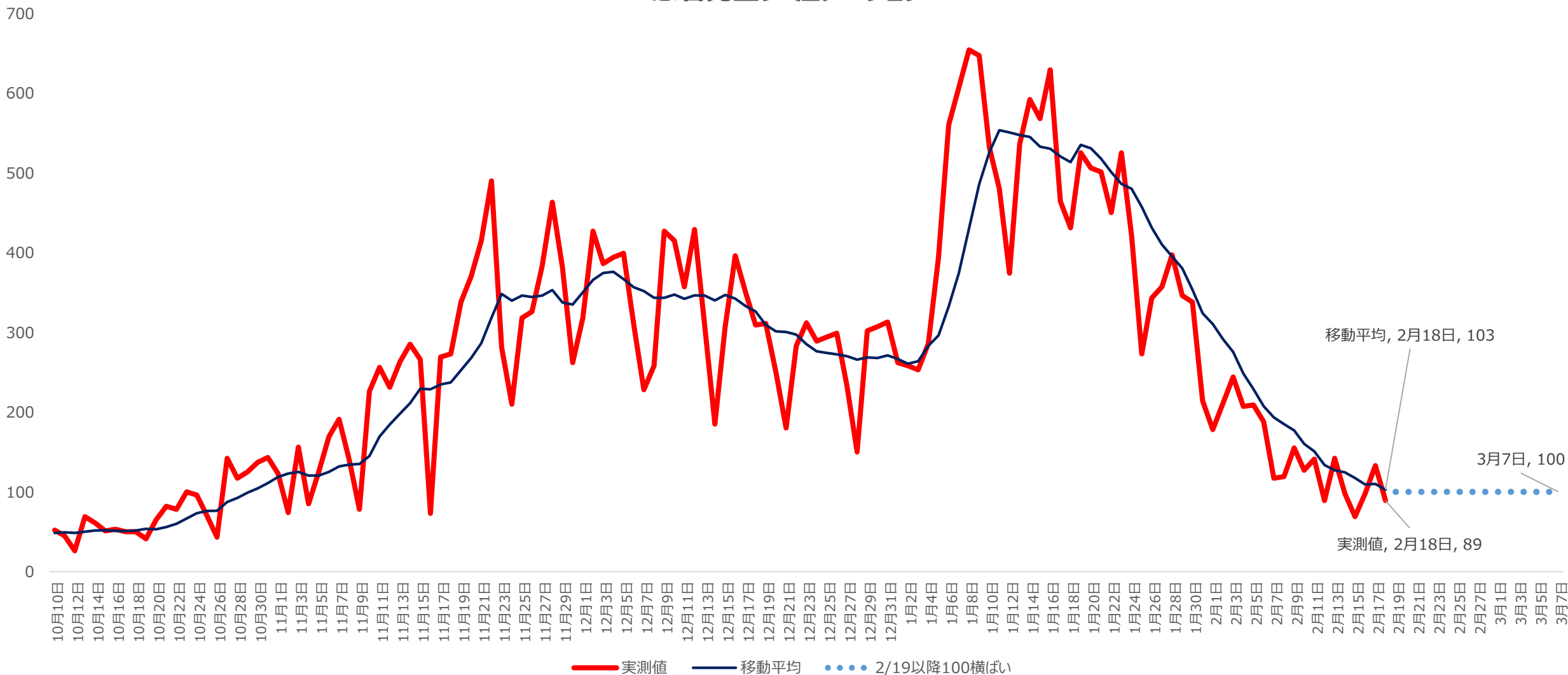
60代以上陽性者数は15.9%減

60代以上陽性者数は73.8%減

新規陽性者数の推移と患者発生シミュレーション

■ 令和3年3月7日（緊急事態宣言期間中）までは、100名/日（参考：2月18日時点の直近7日間移動平均値が103）の横ばいで推移すると想定し、療養者数のシミュレーションを実施。

患者発生シミュレーション



重症者数のシミュレーション

前日の重症者数に「重症化する人数」、「軽症化する人数」、「死亡する人数」を差し引きし、今後の重症者数のシミュレーションを実施。

前日の重症者数			
△	重症化する人数	診断時に重症	当日の40代・50代及び60代以上の陽性者数から、 ①新規陽性者における重症率、②診断時に重症である者の割合を用いて算出
		軽症から重症化	当日の40代・50代及び60代以上の陽性者数から、 ①新規陽性者における重症率、②診断時に無症状軽症である者の割合、③重症化するまでの日数を用いて算出
▼	軽症化する人数		④重症から軽症化するまでの日数を用いて算出
▼	死亡する人数		⑤重症から死亡する者の割合、⑥重症化してから死亡するまでの日数を用いて算出

【第三波(10/10～2/10)における60代以上の新規陽性者10,188名の療養状況から以下の割合及び日数を算出】

- ①60代以上の新規陽性者における重症率：**8.6%**
(60代以上の新規陽性者10,188名のうち、重症者は875名)
- ②重症者のうち、診断時に重症である者の割合：28.5%、診断時に無症状軽症である者の割合：71.5%
(重症者875名のうち、診断時に重症であった者は249名、無症状軽症であった者は626名)
- ③診断時に無症状軽症である者(N=626)が重症化するまでの日数：4.27±4.13(平均値±標準偏差)

- ④重症者が軽症化するまでの日数：11.54±9.68(平均値±標準偏差)
(2月10日時点で軽症化した575名から算出)
- ⑤重症から死亡する者の割合：19.5%
(2月10日時点の死亡者171名から算出)
- ⑥重症化してから死亡するまでの日数：17.12±10.60(平均値±標準偏差)
(2月10日時点の死亡者171名から算出)

【第三波(10/10～2/10)における40代・50代の新規陽性者9,423名の療養状況から以下の割合及び日数を算出】

- ①40代・50代の新規陽性者における重症率：**1.8%**
(40代・50代の新規陽性者9,423名のうち、重症者は171名)
- ②重症者のうち、診断時に重症である者の割合：18.1%、診断時に無症状軽症である者の割合：81.9%
(重症者171名のうち、診断時に重症であった者は31名、無症状軽症であった者は140名)
- ③診断時に無症状軽症である者が重症化するまでの日数：3.81±2.96(平均値±標準偏差)

- ④重症者が軽症化するまでの日数：9.32±8.90(平均値±標準偏差)
(2月10日時点で軽症化した151名から算出)
- ⑤重症から死亡する者の割合：4.1%
(2月10日時点の死亡者7名から算出)
- ⑥重症化してから死亡するまでの日数：18.29±15.44(平均値±標準偏差)
(2月10日時点の死亡者7名から算出)

療養者数のシミュレーション

入院患者数（重症）シミュレーション

令和3年3月7日（緊急事態宣言期間中）までは、100名/日（参考：2月18日時点の直近7日間移動平均値が103）の横ばいで推移すると想定し、療養者数のシミュレーションを実施。

【陽性者数の設定の考え方】

■ 60代以上の新規陽性者を

33名/日（※1）と設定。

■ 40代・50代の新規陽性者数を

29名/日（※1）と設定。

※1：2月18日時点の7日間移動平均値

【重症率の設定の考え方】

■ 60代以上の新規陽性者の重症率は

8.6%（※2）と設定。

■ 40代・50代の新規陽性者の重症率は

1.8%（※2）と設定。

※2：資料1-2 P7参照

【療養方法と期間の設定の考え方】

■ 重症患者以外の陽性者のうち、

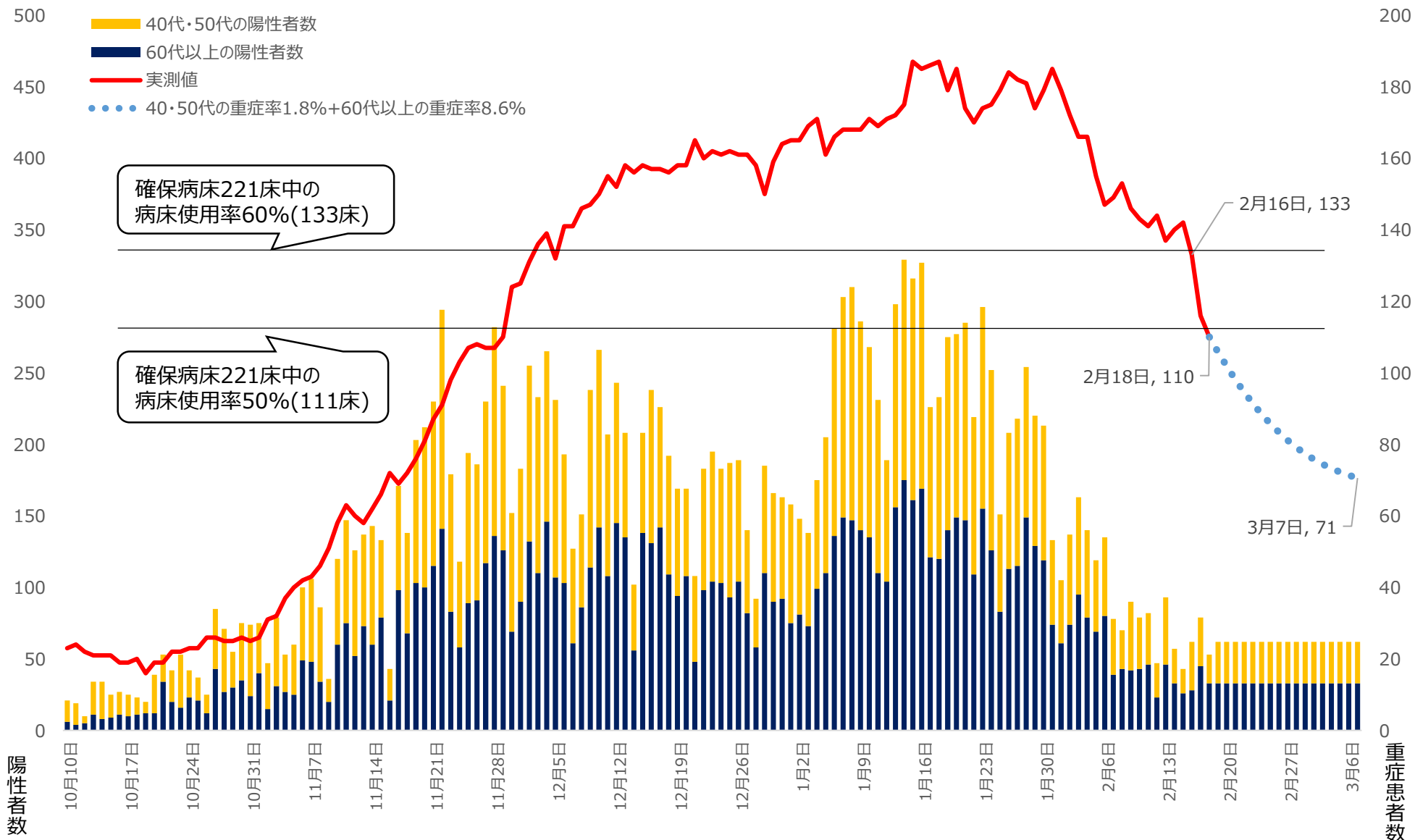
23.4%は入院療養、40.1%は宿泊療養、36.5%は自宅療養となる。

（第三波（12/21時点）実測値）

■ 重症以外の入院療養者は約12日後に退院する。宿泊及び自宅療養者は

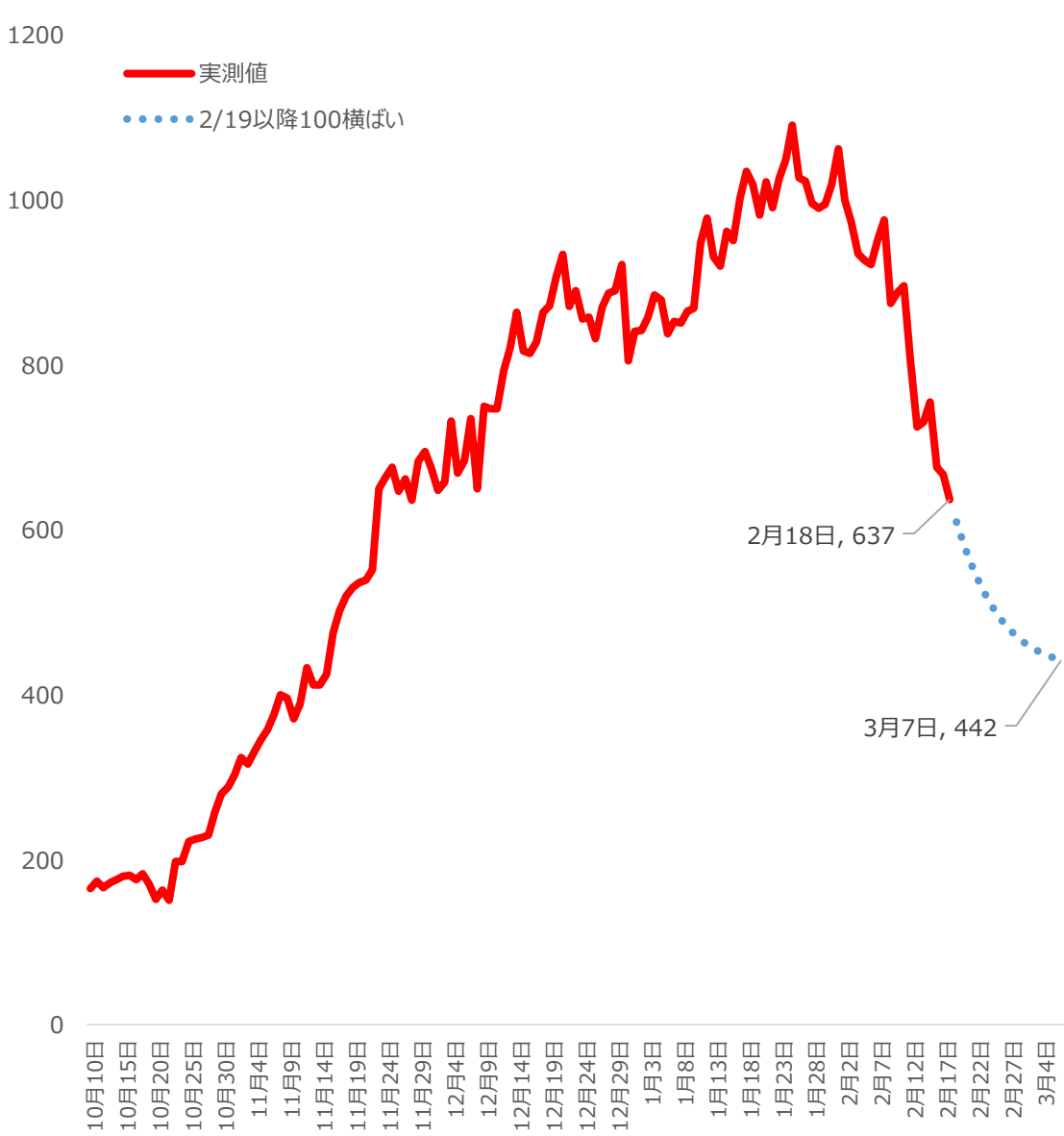
約7日後に解除となる。

（第三波（12/21時点）実測値）



療養者数のシミュレーション

入院患者数（軽症中等症）シミュレーション



宿泊療養者数シミュレーション

